

# 2023年6月16日 第3433回例会

於： 横須賀商工会議所



- <点鐘・開会> 12:30 前田 会長  
<斉 唱> 「それでこそロータリー」 ソングリーダー 佐久間博一 会員  
<ゲスト紹介> \*株式会社荏山設備 代表取締役 荏山 寛 樹 様  
<新会員入会式> \*柴田朋彦会員 ・寺田義則会員 ・沼田裕一会員 ・仁平純一会員  
<親睦ゴルフ報告> \*臼井会員より  
<会 長 報 告> \*ガバナー事務所より  
・2024年夏出発 青少年交換学生募集の件について  
〈学生のクラブ内又はガバナー事務所へ切〉 10月20日(金) 必着  
〈地区委員会への提出へ切〉 10月27日(金) 必着  
〈派遣国及び期間〉 アメリカ・カナダ・ブラジル・メキシコ・ドイツ・イタリア・フランス・台湾・デンマーク・スウェーデン (変更する場合があります)  
〈派遣人数〉 計約9名 予定  
〈選考試験日・会場〉  
筆記試験・一次面接試験 11月11日(土) 12:30～ 第一相澤ビル  
二次面接試験 (学生・保護者) 11月12日(日) 9:00～ //

- <幹 事 報 告> \*2022-23年度第1グループIM報告書 受領  
<出 席 報 告> \*出席委員会 加賀本委員より6月16日の出席率報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠 席 数	メークアップ数	出 席 率
120名	107名	81名(3名)	26名	5名	79.63%

## <ニコニコ報告>

- ・勝 間、中村 両会員 誕生月祝いとして
- ・勝 見、永 井、畑、山田 各会員 入会月祝いとして
- ・三 役 新会員の柴田朋彦会員、寺田義則会員、沼田裕一会員、仁平純一会員、これからのロータリーライフをお楽しみください。
- ・椿、大野 各会員、石 田、濱 田、高 橋、松 岡、永 井、田 村、南、八 巻、吉 田、佐久間、小佐野、畑、杉浦、前 田、上 林、勝 間、澤 田、新倉 各会員、仁 平、木 村、加賀本、鈴木 各会員、土 田、Enora、田 邊、杵 渕、齋藤 各会員  
柴田朋彦会員、寺田義則会員、沼田裕一会員、仁平純一会員、横須賀RCご入会おめでとうございます。共にロータリーライフを楽しみましょう。
- ・柴 田 会員 本日入会させていただきました。よろしくお願い申し上げます。
- ・寺 田 会員 今日から入会させていただきます。よろしくお願い致します。
- ・沼 田 会員 本日は入会させて頂きありがとうございます。どうぞ宜しくお願い致します。
- ・仁 平 会員 本日より入会させて頂きます。よろしくお願い致します。
- ・長 島、大野 各会員、高 橋、永 井、児 玉、福 西、吉 田、権 田、小 平、猿 丸、齋藤 各会員、徳 永、勝 間、澤 田、松本 各会員、飯 塚、土 田、藤 村、田 邊、齋藤 各会員  
第4回クラブ協議会、年度報告となりました。三役、理事、委員長の皆様、1年間大変お世話になりました。年度報告もどうぞ宜しくお願い致します。
- ・濱 田、八 木、比 護、鈴木 各会員、梁 井、長 尾、鈴木 各会員、中村 各会員、小山 各会員  
本日は第4回クラブ協議会、年度報告をさせていただきます。1年間の活躍へのご協力に大変感謝申し上げます。
- ・八木職業奉仕委員長 本日も天気にも恵まれて、気持ちよく職場見学バスツアー一行で参ります。ご参加される会員並びにロータリー家族の皆様どうぞ宜しくお願い致します。

♪ The Magical Mystery Tour !! ♪

- ・加藤 勲、石 田、大 石、大野 勲、勝 見 各会員 6月11日(日)にRC釣り同好会「アジ釣り& 試食会」を開催致しました。多くの会員、ご家族の方にご参加頂き全員アジゲットで住よしさんのお計らいで美味しい料理を堪能できました。ご参加頂いた皆様へ厚く御礼申し上げます。
- ・大 石 会員 アジ釣り大会、凄く楽しかったです。ビギナーズ・ラックで「大物賞」を頂きました。加藤淳会員には、手取り足取りお世話になりました。ありがとうございました。
- ・越 川 会員 昨日のゴルフ会、岡田英城会員をはじめ幹事の皆様ありがとうございました。今回でゴルフ会会長を引退し、次回より若手ホープ勝見慎一会員が会長となります。ご支援よろしく。
- ・椿、小林(-)、石 田、大野 勲、田 中、齋藤 勲、勝 見、臼 井 各会員  
6月15日横須賀RCゴルフ会が平塚富士見カントリークラブにて開催されました。越川会長、幹事の皆様、ご予約して頂いた岡田英城会員ありがとうございました。岡田圭太会員優勝おめでとう。
- ・江 口、鹿 島 両会員 6月11日(日) 神奈川歯科大学恒例のジャカランダフェスティバルに前田会長はじめとしたロータリアンの皆様、さらに多くの横須賀市民の皆様にご来場いただきまして誠にありがとうございました。
- ・江 沢 会員 鹿島さん、江口さん有難うございました。

## <卓 話> クラブ協議会「年度報告」

### 1. 前田 長生 会長

一年間、本当にご支援・ご協力を頂きましてありがとうございました。会長エレクトの時に三宅さんから渡された何も書いていない真っ白い空白のプログラム表を眺めて「さあ、このプログラム表をどうやって埋めたらいいものか?クラブの繁栄と発展を願う気持ちをそこに埋め込むことができれば良いのでは!」という気持ちでプログラム表を埋めました。108年前にシカゴの小さな法律事務所で4人の青年が集まって親睦を目的に開いた会合が、200万人に近い組織に発展したということは何だったんだろう。そういったことが、私たち横須賀ロータリーにも共通する何かがあるんじゃないか?親睦を目的に開いた4人のグループが世界中に広まったという原動力は何だったのか?皆さんはどうお考えでしょうか?

皆さん感じてください。それは奉仕の力です。奉仕活動をやったことで世界中の賛同が得られて、その方たちが次々とロータリアンになり大きな団体になりました。それは私たち横須賀ロータリークラブにも、地方の小さなクラブにも共通することです。それは原則的なことではないのでしょうか。今年は奉仕を実践しようということで、例会会場正面に掲示した書は今日で見納めとなると思いますが、中学生時代に習字で新潟市長賞を貰った経験を活かし久しぶりに筆を取りまして仕上がった作品です。奉仕を実践しようということで皆さんに見て感じて頂きました。

「ピンクリボンよこすか」のライトアップイベントを実施しました。三浦学苑の吹奏楽にも出演して頂き、非常に盛大に行うことができました。地区の補助金50万円を頂き、60名以上の会員の参加を頂きまして、非常に良いPRができたと思っています。5月14日にも啓蒙教育ということでベイサイドポケットに270名近くの方にお集まり頂き講演会を行いました。非常に好評で個人宛てにも沢山の方から「良かったよ!」というような感謝の言葉を頂きました。次年度は地区の補助金が出ませんが、工夫をして頂いて数年は続けて欲しいです。「報酬の基金プロジェクト」についても我々以上に奉仕活動を行っているグループは沢山あります。募集に対して16団体の応募があり、5団体に支援を行いました。こちらの事業に関しても単年度ではなく何年か続けて、横須賀の街にこの輪が広がって行って、それが延いてはロータリーの認知度を上げて会員増強にもつながれば良いなと思っています。

第1グループ4団体で行った1万メートルプロムナードクリーン作戦やそれから世界ポリオ根絶推進活動における募金活動は短時間にも関わらず20万円以上の募金金額になりました。これは私からガバナー補佐に提案させて頂きまして、この2つの事業は第1グループ全体でやったらどうかということで実施させて頂きました。その結果が大きな成果と出せたと考えています。

奉仕活動に参加できない方、また忙しくて参加ができない方、今は少し奉仕活動をする余裕がない方などは参加ができなくても応援だけはして頂きたいと思います。一年間ありがとうございました。

## 2. 会計 鷲尾 精一 会員

収入に関しましては概ね予定通り推移しております。ニコニコにつきましては皆様のご協力によりで予算を上回る結果となっております。支出面に関しましても、ほぼ予算通りに推移いたしましたが、昨年度の繰越金がコロナ禍で例会が中止になった為に多くなっていましたので、ピンクリボン運動、奉仕基金プロジェクト等、例年以上の企画運営ができました。本日の職場見学会、来週の最終例会とまだ支出が見込まれておりますので最終の決算報告につきましては、会計監査を受けた後、皆様にご報告させていただきます。

## 3. SAA 兼城 毅 会員

年度当初に注力するとした3点の振り返りを報告いたします

- 1) 円滑な例会運営に向け会場の準備例会準備は三役をはじめ、事務局三宅さん、梁井デジタルIT委員長、角井副SAAと綿密に情報交換を行い、会場準備を行いました。また、ゲスト・ビジターのお迎えにも椿親睦委員長はじめ親睦委員会の皆様方に協力をいただき滞りなく進められました。
- 2) テーブル分けコロナ禍による会員間のコミュニケーション不足が続いた背景もあり、テーブルは超ベテラン、中堅、入会5年未満会員の3層に分け、会員間のコミュニケーションの活性化や横須賀ロータリークラブの歴史などの共有をしていただきたいと考えました。
- 3) ニコニコBOX期目標350万円に対し、6月9日時点 3,782,720円(目標達成率108%)、対前年+1,300,220円です。会員皆様からの多大なご厚意に大変感謝申し上げます。最後になりますが、事務局三宅さん、そして会員皆様のご協力に御礼申し上げます。次年度は角井SAA、小山美智恵副SAA体制となります。次年度もご支援、ご協力をお願い申し上げます。

## 4. 副会長兼クラブ管理運営委員会担当 長尾 和典 会員

今年度後半は社会環境が徐々にコロナ前の状態に戻りはじめたおかげで、全ての例会、行事や活動(2月10日(金)100%例会、3月12日(日)10,000mクリーン作戦、4月8日(土)IM、4月23日(日)地区協議会、5月14日(日)ピンクリボンよこすか講演会)そして、全てのテーブルミーティングを途切れる事なく実行する事ができました。これらの行事や例会の開催にあたり多くの会員の皆様にご尽力、ご支援、ご協力いただきました事、あらためて感謝申し上げます。

## 5. 会報委員長 比護 友一 会員

今年度の週報に関しては、会報委員メンバーの皆様、副委員長、三宅さんの協力で順調に遅れなく発行する事が出来ました。委員、関係者の皆様に感謝をしています。今年から導入をしたマイクで話す内容をAIが認識して文章に変換してくれる機械での編集などは楽になりました。ただ、話す量の多い講師などは物凄いや量になるので逆に編集作業が大変になったこともありましたが、委員の皆様のおかげで何とか乗り切ることが出来たと思います。自分自身、入会月日が浅くロータリーの仕組みなどが理解できませんでしたが、この週報の編集作業で様々な事を勉強させて頂きました。次年度は大石会報副委員長が委員長を務めます。私も会報委員会に一番近い親睦活動委員会の委員長になりますので、来期も一緒に横須賀ロータリーを盛り上げられたらと思っています。一年間、貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。

## 6. 雑誌委員長 臼井 健 会員

雑誌委員会は事前に「ロータリーの友」を熟読し、毎月第一例会の際に委員会のメンバーが交代で主な内容のご紹介をして参りました。各月の担当者分けをして毎月第一例会に例会参加の皆様にご紹介を行いました。委員会メンバーの方々に感想を含め楽しくロータリーの友の内容を発表して行きましたが、2~3分という与えられた時間の中、私の担当月の際に時間が大幅に過ぎてしまっていたことが、反省点の一つです。一年間を通して、今まで読んでいなかったロータリーの友に一番興味を持っていたのは雑誌委員長に任命された私自身でした。雑誌委員長に選んでくれた前田会長貴重な体験をさせて頂き誠にあ

りがとうございました。また、委員会メンバーの方々も、快く担当月の発表をして頂き誠にありがとうございました。今回の経験を活かして、今後のロータリー活動も頑張りたいと思います。

#### 7. 出席委員長 鈴木 豊司 会員

今年度はカウンセラー含めた6名一丸となり活動に勤しんでまいりました。多岐にわたる出席委員会の活動の中でも特に大きいのが例会毎の出席率の発表ですが、会員の皆様を飽きさせない為にも個性あふれるメンバーが輪番で発表させて頂きました。特に大きな活動となりましたのが、本年2月10日に平安閣で開催した100%出席例会です。当日の荒天の影響もあり、残念ながら100%出席率の達成とはなりませんでしたが、大変多くの会員の皆様に出席頂き、マジシャン「みーな」にもお越し頂き大いに盛り上がりました。また担当として、準備過程で様々な会員の皆様とロータリーの出席について考える良い機会ともなりました。そして以前と大きく異なりますのが、例会ご出席の確認です。数年前より実施しているものですが、例会前週の月曜日にMAILにて出欠のご案内を。また1週前の例会にて改めて次週の出席確認を行うことで、昼食廃棄分を減らす活動を行っております。次年度も引き続き皆様のお力添えを宜しくお願い致します。出席率の高くない出席委員長ではありましたが、私自身にとりまして委員会活動を通じ意義ある1年となりました。皆様有難うございました。

#### 8. 親睦活動委員長 椿 和香 会員

3月の京都旅行は、皆様ご存じの通り会長のお体を考慮し中止とさせて頂きましたが、8月のロータリーアクトとの合同例会のクルージング、10月の山形への親睦旅行会、12月の年忘れ家族会という大きな行事は皆様のご協力のもと、無事に終えることが出来ました。また、新会員の入会に伴い親睦委員会のメンバーも増え、毎週の例会では当番の方以外の委員会メンバーも忙しい中、早くから例会のお手伝いに入って頂き会員の皆様、委員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

#### 9. プログラム委員長 濱田 恵里 会員

例会の卓話プログラムに関しましては、会長副会長幹事と連携をとり地区の方々や広い意味で奉仕に関わっていらっしゃる方達をお招きして参りました。プログラム委員会は、昨年9月から委員長と副委員長と二人だけの委員会という異例な状況でしたが、会員の皆様、事務局の三宅さんのご協力を得て皆様に卓話を聴いて頂くことができました。一年間本当に有り難うございました。

#### 10. 広報・公共イメージ委員長 中村 清乃 会員

今年度広報・公共イメージ担当としての主な活動はクラブとして例年行っているポリオ根絶募金や1万メートルプロムナードクリーン作戦の広報活動はもちろん、ピンクリボンよこすかのライトアップや講演会、そして横須賀ロータリークラブとして初めて主催した奉仕の基金プロジェクトはタウンニュースを始めとするメディア各社にも取材してもらい、広くお伝えすることができました。特に奉仕の基金プロジェクトは助成金を交付した5団体全ての活動取材し、J:COMのニュースで放送しました。取材時のインタビューで団体の代表者は横須賀ロータリーの助成金が活動の一助になったことに対して謝意を述べており、公共イメージ向上につながりました。今年度も会員皆様の協力により一年間の活動を終えることができました。ありがとうございました。

#### 11. デジタルIT委員長 梁井 康市 会員

デジタルIT委員会は、例会のZoom配信を中心に活動して参りました。年度初めには例会会場が1階から3階に戻り、音響設備との接続等のトラブル頻度が多く、皆様にはご迷惑をお掛け致しましたが、後半は何とかトラブル頻度を減らすことができたかと思えます。委員のメンバーの皆さんや改善のためのコメントを頂きました会員の皆様に感謝申し上げます。このZoom配信は、来年度以降も継続実施の方針となりましたので、次年度委員へスムーズに引き継げるようマニュアルを使って引き継いでいるところです。会員の皆様には引き続き気づきをご指摘頂くなどご協力をお願い申し上げます。また、各委員会で得られたノウハウや引き継ぎのためのマニュアルなど、クラブとして保存しておくべき情報を集約できる場所を現在準備中です。準備が遅れて大変申し訳ありませんが、準備が整い次第委員会の皆様にはご連絡申し上げますので、こ

の点につきましてもご協力をどうぞよろしくお願いいたします。今後も、デジタル IT 委員会はクラブの運営に貢献できるデジタル技術を積極的に取り込んでいきたいと思っております。DX に関するご要望がございましたら是非ご提案をお願いします。一年間、ご協力をありがとうございました。

#### 12. ロータリー情報・研修委員長 北村 理和子 会員

現在、国際ロータリーでは奉仕活動の重点分野を次のように掲げております。平和構築と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・地域社会の経済発展・環境の七分野です。当クラブでも社会状況に即応した各分野の奉仕活動に積極的に取り組んでまいりました。新会員向けの研修事業は次年度実施となります。ロータリークラブの活動を理解して頂ける研修としてぜひ参加されます事をお願いいたします。1年間ありがとうございました。

#### 13. 職業分類委員長 渡邊 磨 会員

職業分類委員会では、職業分類の役割を十分考慮し、時代に沿った事業及び専門職の環境に合わせた適正分類を行って参りました。上期に新設した大学教員をはじめ、下期に補填された経営コンサルタント、貿易商社、水道工事（予定）など多岐にわたる職業の会員を迎え入れることができました。会員の皆様には一年間ご協力賜り、心より感謝申し上げます。

#### 14. 会員選考委員長 山田 晴史 会員

今年度は、中間報告でもご報告いたしましたが、三役及び会員増強・会員維持委員会・職業分類委員会の結束力と行動力のおかげで、年度初めにかかげました(1)人格、資質を十分に備える人(2)事業所の健全な経営者であるとともに、その事業所を代表して発言できる人(3)会員として財政的負担を果たし、例会に率先して出席できる人(4)協調性のある明るい人という全て持ち合わせた、新会員を推薦頂き、選考委員会として二桁を超える10名以上の会員を確認・選考させていただきました。一年間ありがとうございました。

#### 15. 会員増強・会員維持委員長 小林 一博 会員

今年度は会員数114名からはじまりましたが、本日付で純増7名の121名の会員数となっております。また、松岡会員、萩原会員のご入会で、当クラブの女性会員は16名となりました。3月末時点の集計では、2780地区全クラブの中でトップの女性会員数となっております。前田会長から年度末に会員数120名必達との目標が掲げられ、無事に達成できてほっとしております。会員の皆様、一年間会員増強、維持にご協力いただき誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

#### 16. 職業奉仕委員長 八木 達也 会員

本年度は三年ぶりに職業奉仕委員会のメイン事業である横須賀学院中学校3年生の職場体験をリアル開催することが出来ました。体験前のガイダンスでは2年連続となる田中由紀子会員による講演を行い、生徒はもとより先生方にも大好評でした。次年度は田中由紀子委員長となります。更なる活躍に期待しています。まだ生徒を例会に呼んでの報告は出来ませんでしたが、そこまでが一連の事業だと思いますので、次年度はコンプリートして頂きたいと思っております。ご協力して頂きました皆様には改めて感謝申し上げます。そして、もうひとつの事業は職場見学会です。東京オリンピック・パラリンピックが開催されて新築されました国立競技場、またオリンピックミュージアムを見学し、改めてオリンピックの感動を思い出しました。その後、創業250年のうなぎを堪能し、充実した笑顔あふれる一日となりました。ご参加の皆さまありがとうございました。個人的には2年越しの委員長でしたので、やり残した感はございません。皆様本当にありがとうございました。

#### 17. 社会奉仕委員長 加藤 淳 会員

今年度10月開催の「ポリオ根絶募金活動」では第一グループ一体的な取り組みで募金エリアも三浦市まで拡大し、募金総額22万円を超える成果となりました。また、3月に開催致しました「10,000メートルプロムナードクリーン作戦」では6拠点からロータリークラブ会員に加え、4つの高校・ボーイスカウト・ローターアクト・インターアクト、総勢500名でゴールの海辺つり公園まで事故なく無事に集結すること

ができました。参加された高校・ボーイスカウトの皆様からは「コロナ禍で全てイベントが中止となり、このイベントが4年振りでもとても貴重な体験ができ、是非来年の開催を楽しみにしています。」とお言葉を頂戴致しました。更に今年度は新たな試みで「障がい者支援事業所の皆さんが作ったお菓子や工芸品」等を例会前に即売会を15回開催し31万円の売上に貢献致しました。

社会奉仕委員としては、この取り組みを通じ地域の皆様とロータリークラブとの絆が強まり、そして地域の発展とSDGsに寄与することができ、是非とも次年度も継続的に取り組んでいきたいと感じております。

本当に今年度は会員の皆様には、ご理解・ご協力頂き感謝申し上げます。

#### 18. 国際奉仕委員長 新倉 良是 会員 (欠席)

国際奉仕委員会の活動計画書に記載した活動計画について、今年になってようやくコロナ感染が落ち着き、日本国内でも少しずつ感染前の状態に戻りつつありますが、本年度は残念ながらほとんど実行できずに終了となってしまいました。次年度以降、世界的にもコロナ感染が落ち着くことを願い、国際奉仕の活動に期待したいと思います。1年間ありがとうございました。

#### 19. 青少年奉仕委員長 物井 宏介 会員

コロナによる制約が緩和されインターアクトとローターアクトとともに、各委員長さんの指導のもと充実した活動ができた一年だと思います。次年度は久しぶりに台湾からの交換留学生を迎えます。今後とも未来を担う世代への奉仕活動に、かつては間違いなく青少年であった皆様のより一層のご協力とご理解をお願いとして報告とさせていただきます。

#### 20. ローターアクト委員長 E.Rogers 会員

ローターアクト委員会委員長 ローターアクトクラブは今年度、自分たちの活動の重みを受け止め、自立した組織となるよう努力しました。これは、年度ビジョン「自立自存」を達成するために行ったものです。彼らは順調に前進しています。クラブを強化するために、他の地域のローターアクトクラブとの合同会議に参加し、興味深いテーマで講演者を招いての会合や、ロータリーパートナー活動を実施しました。小用会長は、地区ローターアクト委員会で活躍されています。エコバッグ・プロジェクトの販売を通じて資金を集めました。

来年は、他の方法で資金を集めたいと考えています。また、ローターアクトのメンバーは、ロータリーについてもっと知りたいと考えているようです。ローターアクトメンバーを支え、励ましてくださった皆様、ありがとうございました。ローターアクトは私たちの未来です！臼井さんには、横須賀ローターアクト委員長23-24としてリーダーシップを発揮して頂きたいと思います。

#### 21. インターアクト委員長 鈴木 之一 会員

地区の研修協議会から始まったインターアクト委員会でしたが、ウィズコロナの生活が定着しつつある中ですべての活動が以前のように動き始め、対面の活動が可能となりました。11月には三浦学苑高等学校が主幹となり年次大会が開催され地区内のインターアクトが一同に集まり実施されました。また大変多くのロータリアンのご協力の下安全にそして有意義な大会となりました。10,000メートルプロムナードにもインターアクトメンバーの協力を得られ多くの学びがあったと思います。地区においては昨年10月には地区大会において新世代交流会、また年末の台湾研修の代替えとして四国にて研修を行い三浦学苑高等学校インターアクター、顧問教諭の参加の下実施されました。3月には箱根において一泊研修・三年生を送る会も行われました。今年度は年次計画に則った事業が概ね遂行できました。ご協力を頂きました皆様、一年間ありがとうございました。

#### 22. ロータリー財団委員長 中村 正 会員

- 1) ロータリー財団年次寄付目標は会員一人当たり200ドル以上ですが、会費納入時の寄付10,000円(第二期分)及び大口寄付を含めて一人当たり218.2ドルとなり目標は達成しました、
- 2) ポリオ根絶のための寄付の目標は一人当たり40ドル以上ですが、会員一人当たり45ドルとなり目標

は達成しました。これはIM催時の皆様のご協力及び関口会員が地道に事業所受付に募金箱を設置して頂いている寄付が含まれています。

3) 恒久基金(クラブ1000ドル以上)は会員1名1000ドルを送金し目標は達成しました。

以上、寄付に関しましては会員皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。先日、例会で配布いたしました「ポリオプラス・ソサエティ」の参加申込は14名のご協力を頂きましたことをご報告いたします。

#### 23. 米山奨学委員長 小山 美智恵 会員

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会とは、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間の奨学財団です。横須賀ロータリークラブでは王冠博さんに続き、李世林さんを世話クラブとして受け入れております。今年度の寄付金額については、長尾会員からの100万円、佐久間会員からの20万円、波島会員からの20万円という大口寄付を含めて、3,798,000円の寄付額を奨学会へ送金しており、1人当たり33,026円と目標金額20,000円を大きく上回る結果となりました。ご協力ありがとうございました。8月には米山の世界大会「再会in関東」が筑波で開催されます。学友が日本と母国の懸け橋となって国際社会で活躍する様子をぜひ多くの方と共有したいと考えております。皆さまからのご寄付により多くの笑顔が生まれ、世界平和につながることを願っております。そのためには、会員相互の関係同様に末永く多くの学友とお付き合いできる環境づくりが大切だと思います。次年度は土田委員長です。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 24. VTT特別委員長 山下 和男 会員 (欠席)

横須賀ロータリークラブは、ロータリー財団から提供されるグローバル補助金を活用し、フィリピン共和国のセブロータリークラブと共同で口唇口蓋裂治療を目的とした職業研修チーム(VTT Vocational Training Team)活動を行っております。なお共同して活動を行っているセブロータリークラブの事業の名称はROSAS (Rotary Operation Share A Smile) という名前です。本事業は本来2019年から3年間に亘る事業予定でしたが、ご存知の通り新型コロナウイルスの世界的流行により2020年 2021年と延期になっておりました事業です。本年度、新型コロナウイルスの流行が下火になったのを受け、2022年9月18日から24日まで、当クラブのメンバーを中心として職業研修チームが組成され医療団を派遣しVTT活動を行いました。(医療団の組成は久保田会員の熱意あるご尽力によるものです。)なお本クラブからは、久保田英朗会員を医療チーム団長として、前田長正会長・齋藤眞且会員が参加して、実際に治療、職業研修を行っていただきました。また、バックアップチームとして、藤村昌一会長エレクト、エノーラ・ロジャース会員が参加されました。本事業も2回目となり、多年度にわたる国際奉仕事業の難しい点もいくつか見えてまいりました。まず、急激な円安による為替変動問題、また自然災害等予期せぬ事象による経済事情の大きな変化の問題です。これらの点は当クラブが今後国際奉仕活動を行う際に検討されるべき点と考えます。最後に、本活動を通して、国民皆保険制度のある日本と違い、命に係わる疾病等があるにも関わらず、その治療を受けられない人々が存在していること如実に知ることができました。その人たちの笑顔に少しでも本活動が貢献できればと願い、次年度本事業の締めくくりとして、本国際奉仕活動を行っていかれたらと思います。今後も、会員の皆様に本事業の情報を積極的に発信するとともに今後の国際奉仕活動へのご協力ご支援を切にお願いいたします。

#### 25. 中期ビジョン特別委員長 植田 威 会員

横須賀ロータリークラブの中期ビジョンは、「私たちは、地域社会や世界が変化する中、大切にしたいことを感じ取り、多くの人々と出会い、奉仕の輪をひろげ、豊かな魅力ある社会を育てる。」です。中期ビジョンはクラブのあるべき姿を明文化したものです。換言すれば、“持続可能なクラブの方向性”を示したものです。“魅力ある・活力ある・個性ある”クラブとしての成長目標がクラブビジョンです。同時に、クラブで定期的に自己点検・自己評価、必要に応じて改定されるものです。今年度、前田会長から中期ビジョンの達成に向けた行動計画であります戦略計画を策定するようにとのご指示をいただきました。本年1月13日の情報集会のグループディスカッションにおきまして、歴代会長にファシリテータに就いていただき、戦略計画について意見交換を行っていただきました。五大奉仕活動に取り組むにあたり、会員の皆様から多様なご意見

をお寄せいただきました。グループディスカッションでのご意見を踏まえ、ロータリー情報・研修委員会と連携し、あらためてファシリテータの方々を交えた会議を設けさせていただき、五大奉仕を柱に優先事項という形式で戦略計画を策定させていただきました。以上、中期ビジョン特別委員会の報告とさせていただきます。

#### 26. 幹事 瀬戸 映男 会員

新型コロナウイルスにより、3期連続して例会が1部、休会となる期が続きましたが、今、前田年度におきましては、万全なる感染対策を取り全46例会を開催することができました。恒例の行事もつつがなく開催することができました。Zoom参加を含めたハイブリッド例会の開催も行いました。「ピンクリボンよこすか」「奉仕の基金プロジェクト」等の実行にあたりましては、加藤 淳会員をはじめとする多くの会員の協力をいただきましたことは、まことにありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

<閉会・点鐘> 13:30 前田 会長

週報担当 比護 友一